

## ① 県経済の屋台骨である瀬戸内産業の再生・強化

### ○国際バルク戦略港湾のケーブサイズ対応を目指した取組の推進

《物流拠点港湾の機能強化P》

- ・徳山下松港、宇部港の航路・泊地等の着実な整備促進
- ・海外炭の共同輸送の実施等、企業間連携の促進

### ○工業用水の水資源の確保と渇水対策の推進 《工業用水の安定供給P》

- ・宇部・山陽小野田地区における工業用水の需給状況の変化に対応した供給体制の再構築

### ○3地域（岩国・大竹、周南、宇部・山陽小野田）における企業間連携の促進

《コンビナート企業間の連携促進P》

- ・実証事業等による具体的な取組の加速化と各地域への波及

## ② 成長分野への展開・新たな雇用創出

### ○次世代産業の育成・集積に向けた新たな事業化への支援

《医療関連産業クラスターの形成P》

《環境・エネルギー産業クラスターの形成P》

- ・産学公金の連携により、革新的技術を活用したものづくり等の新事業展開に取り組むベンチャー企業の立ち上げを支援

### ○水素利活用による地域づくりのモデルの構築

《水素利活用による産業振興と地域づくりP》

- ・水素供給事業者、関係市と共同で水素サプライチェーンの地域モデルの実証を実施

## ③ 国内外への人・物の交流、売り込みの推進

### ○地域商社の機能構築に向けた取組の推進 《首都圏等に向けた売り込み強化P》

- ・売込支援員を配置し、販路開拓や生産者とのネットワークを構築
- ・首都圏売込拠点を設置し、首都圏バイヤーとの商談会等を開催

### ○「やまぐち海外展開方針」の3つの戦略の推進

《海外に向けた売り込み展開P》

- ・3つの戦略に基づく中堅・中小企業、農林水産物、インバウンド観光の海外展開の推進
- ・海外展開推進協議会の枠組みを活かした分野間連携やトップセールス

## ■ その他主な取組の充実

### ○「やまぐち幕末ISHIN祭第2章（H28～H30）」の展開

《明治維新150年に向けた観光需要の拡大P》

- ・DMO推進体制による、平成29年のやまぐちデスティネーションキャンペーンを活用した訴求力のあるプロモーション等を展開

### ○多様な輸出ルートを活用した台湾、香港、上海などへの販路開拓

《アジア等に向けた輸出拡大P》

- ・台湾・香港を重点地域として、上海等へもターゲットを拡げ、「やまぐちフェア」の開催等を通じて農産物の輸出を拡大

### ○先端産業分野での受注体制構築支援

《技術革新や経営革新による中堅・中小企業の成長P》

- ・コーディネーターの配置や大規模展示会出展への助成等による航空機産業分野での受注体制構築支援

### ○地方創生枠を活用した奨学金返還補助制度の実施

《高度産業人材等の還流促進P》

- ・国が新たに始める地方創生枠を活用し、理系大学院生等の高度産業人材を確保

## ■ 個別指標の上方修正

### ○クルーズ船寄港回数目標増《クルーズ船の誘致推進P》

平成28年 年15回 → 年20回

(※平成27年寄港回数 19回)